

# みずしるべ

国土交通省中部地方整備局  
新丸山ダム工事事務所情報誌



2006  
38

### ●今号の表紙

今年も「新丸山ダムふれあい広場」の季節がやってきました。楽しみながら新丸山ダム建設事業をご理解いただけるよう、工夫をこらした内容でみなさんのお来場を職員一同お待ちしております。丸山ダムの見学会等も行いますよ。詳しくは本誌中面をご覧ください。

ふれあい  
あす  
すぺー  
す  
FUREAI SPACE

## 都市と農山村の交流を通して 美しい里山風景の保存を図る 上代田棚田オーナー制度

ひと雨ごとに秋色の濃くなる9月10日、八百津町北山地区の山肌に広がる「上代田棚田」で、今年度で2度目となる「上代田棚田オーナー制度」による稲刈りが行われました。

農業体験を通じて都市住民（オーナー）と地元住民とが交流を深め、貴重な棚田の風景を守ろうと行われているこのオーナー制度。5月3日にいった田植えから約4ヶ月が経過したこの日、農家の方々とオーナーが共同作業で黄金色に実った稲穂を刈り取りました。

### 「実際に勝るものなし 子供にとってまさに『自然は教室』」

今年度は11組のオーナーがそれぞれ約100㎡の棚田にコシヒカリを育てました。田植えと稲刈り以外は農家の方が世話をし、農業をほとんど使わないお米が収穫されます。  
子供を連れて参加されるオーナーも多く、刃物など普段は余り持たせたくないという親の心配顔をしり目に、鎌を手に子供たちは次々と上手に稲穂を刈っていました。

「子供たちに『土は命の親だ』という言葉で何百回教



棚田の保全だけでなく、オーナー制度による「笑顔の交流」は、里山の活力につながっているようです。



子供たちの虫かごには隣を流れる沢で捕まえたサワガニなど、自然の仲間たちでいっぱいになりました。



稲刈りの後に行われたバーベキューでは八百津特産の栗を使った『栗ごはん』も振る舞われ、会員相互や農家の方々と親ほくを深めました。

「田植えの後、稲がどれだけ育ったか見に行こうと立ち寄った時も、突然にも関わらず農家の方には大変良くしていただいて。子供たちは、また、行きたい」と話しているみたいです。」

### 「新しく孫ができたみたい」 様々な交流が里山に新たな活力を

オーナー制度には収穫したお米の内、約30キロが受け取れる特典が付いていますが、自分の畑で採れた野菜などを送り、より親しい関係を続けている農家とオーナーもいるのだとか。

通過したことのある程度だった八百津町との「つながり」が、オーナー制度への参加をきっかけに、ふるさとを思う「絆（きずな）へ」とかわっていく。棚田の保全をきっかけに始められたオーナー制度ですが、様々な交流が里山に新たな活力をもたらしているようです。「新しく孫ができたように、会って話をするのがとても楽しい」と目を細めて話す農家のおじいちゃんの姿が印象的でした。



【上代田棚田】  
八百津町北山地区の山間の斜面に岩石を丹念に積み上げ作られた上代田棚田、約3ヘクタールの面積の中に123枚もの棚田があります。昔当りの美しい土地は耕地となるため、集落は棚田を取り囲むように配置され、独特の里山の景観を創り出しています。平成11年（1999年）は、農林水産省が指定する『日本の棚田百選』に認定され保全活動が行われています。また、棚田の維持管理のために建設された遊歩道の土料面には、景観の向上を目的にシバザクラとヒガンバナが地元の方々の手によって植えられており、里山の四季に一層の彩りをそえています。

●上代田棚田オーナー制度に関するお問い合わせは  
八百津町役場 地域産業課農業振興係  
TEL 0574-43-2111(2256)



国土交通省中部地方整備局  
新丸山ダム工事事務所  
〒505-0301 岐阜県加茂郡八百津町八百津3351  
ホームページアドレス <http://www.cbr.mlit.go.jp/shinmaru/>  
メールアドレス [shinmaru@cbr.mlit.go.jp](mailto:shinmaru@cbr.mlit.go.jp)

もしもしテレフォン  
0574-43-2780(代)

新丸山ダムについてどんな事でも  
お気軽にお問い合わせください。

この情報誌は再生紙を使用しています。

アンケートにご回答いただいた方の中から抽選でプレゼント!

抽選で5名様 小さなため気軽に持ち運びできる 折りたたみパラソル



サイズ/25cm  
※折りたたみサイズ  
色の指定はいたしかねますのでご了承ください。

●応募締め切りは平成19年2月28日消印有効です。当選者の発表は発送にかえさせていただきます。

新丸山ダムホームページ/みずするベQ&A アドレス

<http://www.cbr.mlit.go.jp/shinmaru/12-qa.html/>

みずするべのアンケートでみなさんから寄せられた質問とその回答は、国土交通省新丸山ダム工事事務所ホームページにも掲載しています。上のアドレスにアクセスしてみてください。これからも、みなさんの質問にどんどんお答えしていきます。

キリトリ線

郵便はがき

料金受取人払

八百津局 承認 48

差出有効期間 平成19年2月28日まで (切手は必要ありません)

5 0 5 0 3 9 0

(受取人) 岐阜県加茂郡八百津町八百津3351 国土交通省 中部地方整備局 新丸山ダム工事事務所

みずするべ38号 アンケート係 行

氏名	性別	男・女
ペンネーム /	※ペンネームでの掲載を希望される方のみご記入ください。	
住所		
TEL ( )	年齢	才
職業 (学校名)		



新丸山ダムのすべてがわかる 教えてしんまるくん

●今回のテーマ 横越流方式減勢工

新丸山ダムは、みなさんがよく知っているダムとは少し異なる形で計画されています。あまり聞き慣れない『横越流方式』と呼ばれる減勢工の形を採用。そこにはより良いダムづくりのための工夫が活かされています。



建設場所の地形に合わせた減勢工形状



減勢工

ダムから放流された勢いのある水が、そのまま下流へ流れると、橋や護岸等に影響を与えます。これを防ぐために、ダム直下に設けるプールのような構造物で、水の勢いを弱め下流へ流す役割を果たしています。

横越流方式減勢工

新丸山ダムを建設する場所は、左岸側が緩やかな斜面であることに加えて、非常に硬い岩盤であることがわかっています。そこで、減勢工の水叩き部を地形に合わせて段状にし、上段で勢いを弱めた放流水を横の下段方向に流れさせ、下段の放流水にぶつけることで、双方の水の勢いを弱めさせる方式を採用します。この方式の減勢工を『横越流方式減勢工』といいます。



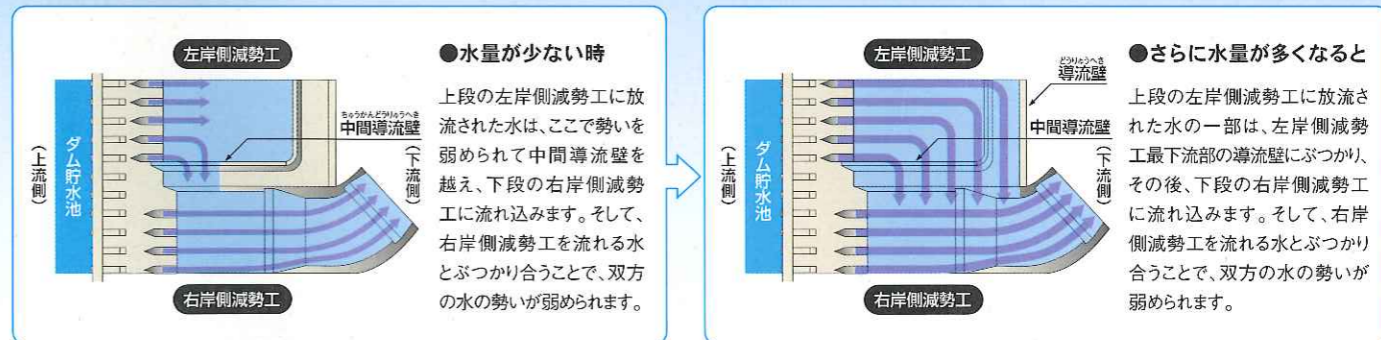
コスト縮減や工事期間の短縮につながる有効な手段

水叩き部を地形に合わせて段状にすることで、土や岩の削り取る量やコンクリートの量を少なくすることができ、コスト縮減や工事期間の短縮を図ることができる『横越流方式減勢工』は、まさに一石二鳥の有効な手段といえます。



水理模型実験の様子

ダムから放流された水は下図のように流れます。(上から見たイメージ図)



※上流から下流方向をみて、右手を『右岸』、左手を『左岸』といいます。

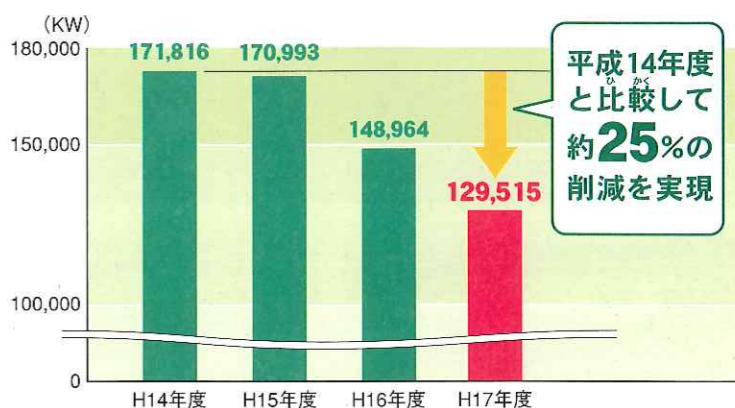
新丸山EMS通信

新丸山ダム工事事務所では、環境保全活動を継続的に実施していること『新丸山ダム環境マネジメントシステム(新丸山EMS)』に取り組んでいます。今回は、事務所内の節電による電気使用量の減少成果を紹介します。



新丸山EMSは平成16年4月1日より試験運用を開始し、同年11月26日より運用をスタートしました。

電気使用量を運用前と比べて約25%削減しました





## 新旅足橋(仮称)の橋脚工事は 年内完成を目指して順調に進行中です。

平成16年3月より工事を開始した付替道路418号新旅足橋(仮称)の下部工工事(橋脚)は、年内完成に向けて順調に進んでいます。完成すると約100mにもなる新旅足橋の橋脚は、現在、右岸・左岸ともに約80mの高さにまで打ちあがっています。年内には2本とも橋脚が約100mまで打ちあがり、みなさまにその勇姿をお見せすることができるようになります。今後も、工事の進捗状況について、ホームページの中でお伝えしていく予定です。楽しみにご覧ください。



●ホームページアドレス/[http://www.cbr.mlit.go.jp/shinmaru/16\\_kouji\\_news.html](http://www.cbr.mlit.go.jp/shinmaru/16_kouji_news.html)



## 資材運搬線は年度末に2区間が完成予定。

新丸山ダムと一般国道21号を結び、ダム建設に必要な材料や機械を効率的に運搬するために使われるのが工事用道路資材運搬線です。現在、国道21号井尻～上ノ郷、前沢～大久後間が今年度末完成に向けて、改築、拡幅工事を進めています。



### 新旅足橋(仮称)の工事現場を見学してみませんか。

新丸山ダム工事事務所では、新旅足橋の現場見学会を開催しています。今年は6月～9月にかけて未来の技術者を目指す県内外の工業高校の生徒や地元八百津町の方が約300人訪れました。ふだん見ることのできない工事現場の様子に、見学者一同真剣に耳を傾けていました。今後も、見学会を開催いたします。みなさんぜひ、ピクスケールの新旅足橋を体感してみてください。

●問い合わせ先/0574-43-2780(総務課まで)



建設の進む新旅足橋(仮称)橋脚  
(右岸側より左岸側を望む)



### 第14回 新丸山ダムふれあい広場を開催します。

平成18年11月12日(日)、八百津町の産業文化祭に併せて『新丸山ダムふれあい広場』を開催します。毎年恒例となったこのイベントは今年で14回を数えます。パネルを展示した事業PRコーナーをはじめ、学習やゲームコーナー、自然素材や流木を使った木工細工コーナーなど、楽しみながら新丸山ダム建設事業を知っていただく催し物をたくさん用意して、みなさんのご来場を職員一同お待ちしております。

また、好評をいただいた昨年に引き続き、八百津町をはじめとする地元の方々を中心に活動している『丸山蘇水湖風土委員会』の方々と一緒に「木曾川の水運の歴史と風土をめぐる」と題して、現地見学会(エクスカージョン)を実施します。併せてご参加ください。

●現地見学会(エクスカージョン)  
開催時間/9:30~12:30  
定員/20名  
申込方法/事前の申込が必要です。下記の申込先まで電話でお申し込み下さい。先着順に受け付け、定員になりしだい締切らせていただきます。  
申込先/新丸山ダム工事事務所総務課 TEL.0574-43-2780

参加費  
無料

お問い合わせ先 新丸山ダム工事事務所総務課  
TEL.0574-43-2780

### 八百津町の夏祭りに新丸山ダム工事事務所も参加しました。

平成18年8月5日(土)・6日(日)、八百津町で行われた『ドキドキ体験フェスタ』と『蘇水峡川まつり』の2つの夏祭りに、『新丸山ダムふれあいコーナー』を設置しました。両日とも大変暑い中、たくさんの方々に来ていただき、楽しい時間を過ごすことができました。



### 展示室『新丸ふれあい広場』を開設しました。

この度、新丸山ダム工事事務所内1階ロビーの展示室をリニューアルしました。気軽に立ち寄り、くつろぎながら事業を理解していただけるよう、休憩スペースを設け、壁一面の大パネルで分かりやすく事業を説明しています。また地域の方々ともふれあえるよう『ギャラリーコーナー』を設けました。これはみなさんより、ご提供いただいた写真や絵画等を展示するコーナーです。作品をご提供いただける方は、下記までご連絡下さい。

この『新丸ふれあい広場』を地域の方々や新丸山ダム工事事務所、また、地域の方々同士の交流の場としてご活用いただければと思います。

●問い合わせ先/0574-43-2780(総務課まで)



しんまるカルチャー倶楽部



しんまるくんの似顔絵、ダムや川のイラスト  
 など楽しい作品をまっています。



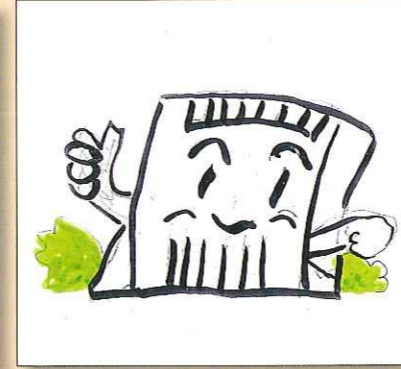
ペンネーム まーくん(八百津町)



渡辺 瑠依さん(御嵩町)



曾我 ゆり乃さん(恵那市)



ペンネーム 恵那っ子さん(恵那市)



ダムや川に関する川柳を募集しています。  
 ●前号で募集したお題は『山(やま、さん)』でした。

山里で川のおかげサラリイマン  
 ペンネーム 日発のおとしこさん(八百津町)

山深きダム建設に命かけ  
 後藤 裕子さん(八百津町)

山行けば今も私は若い方  
 ペンネーム 自称40ちょいさん(御嵩町)

山育て川美しくダムが生く  
 ペンネーム 0さん(八百津町)

山仕事あちこちかぶれてお多福に  
 ペンネーム 露草さん(瑞浪市)

●今号のお題は「水(みず、すい)」です。  
 “水”の文字を入れてどんな川柳が創られるのか楽しみにしています。

INFORMATION

今回の募集締切は平成19年2月28日  
 次号みずしるべの発行は3月を予定しています。

掲載させていただいた方全員に「新丸山ダムオリジナルグッズ」を差し上げます。  
 ふるってご応募ください。編集スタッフ一同楽しみにしています。

ペンネームでの掲載を希望される方は、当広報誌に付いているアンケートハガキの氏名欄に、ペンネームを必ずご記入ください。

アンケート調査にご協力ください。

新丸山ダム建設事業、情報誌みずしるべについてみなさんのご意見をお聞かせください。いただいた貴重なご意見は、今後の事業推進や広報活動、みずしるべの編集等に役立てます。

●回答は下の「アンケート回答用紙」で記入のうえ、切手を貼らずにご投函ください。

質問項目

今回掲載した内容に興味があるかどうかそれぞれお答えください。

- A 新丸山ダムNow & New
  - 1. 工事の進捗状況「新旅足橋下部工工事」…………… [1.ある/2.ない]
  - 2. 工事の進捗状況「資材運搬線」…………… [1.ある/2.ない]
  - 3. 新旅足橋工事見学会の実施…………… [1.ある/2.ない]
  - 4. 「新丸山ダムふれあい広場」開催告知…………… [1.ある/2.ない]
  - 5. 八百津町夏祭りに新丸山ダム工事事務局が参加…………… [1.ある/2.ない]
  - 6. 展示室「新丸ふれあい広場」を設置…………… [1.ある/2.ない]
- B 新丸山EMS通信…………… [1.ある/2.ない]
- C 教えてしんまるくん…………… [1.ある/2.ない]
- D しんまるホットライン
  - 1. しんまるカルチャークラブ【川柳】…………… [1.ある/2.ない]
  - 2. しんまるカルチャークラブ【絵画】…………… [1.ある/2.ない]
- E ふれあいスペース…………… [1.ある/2.ない]
- F 表紙イラスト…………… [1.ある/2.ない]

みずしるべ38 アンケート回答用紙

- 該当する数字に○を付けてお答えください。
- A-1 [1.ある/2.ない]    ● B [1.ある/2.ない]    ● E [1.ある/2.ない]
  - A-2 [1.ある/2.ない]    ● C [1.ある/2.ない]    ● F [1.ある/2.ない]
  - A-3 [1.ある/2.ない]    ● D-1 [1.ある/2.ない]
  - A-4 [1.ある/2.ない]    ● D-2 [1.ある/2.ない]
  - A-5 [1.ある/2.ない]
  - A-6 [1.ある/2.ない]

おしゃべりBOX・しんまるカルチャー倶楽部(絵画・川柳)

応募スペース (新丸山ダム建設に対するご意見、ご質問などもお待ちしております)